

# SDGs取組方針及び計画書記録書



Ver1.0.0

2022年3月24日  
株式会社 *Creative First*

# 来歴

バージョン	作成者	承認者	発行日（承認日）	修正履歴
0.0.1	高沖創一	高沖創一	2022/2/1	新規作成
1.0.0	高沖創一	高沖創一	2022/3/24	承認

# なぜ今SDGsか

企業は、「財務的な責任」から「社会的な責任」へと求められるものが変わってきました。株式会社CreativeFirstとしても、ここで改めてSDGsについての取組方針をまとめます。



ターゲットと指標

# 体制

SDGsは、全社=全員が取り組むものですが、資料のまとめや可視化作業などのため、担当者を決めます。

責任者：代表取締役社長 高沖創一

担当者：高沖啓太郎





# PurposeとSDGs

日本の顧客(製造業)が海外進出し、現地に仕事を提供し、物を供給する。そういったことを支援するのが弊社の目的であり、存在意義です。その活動を通してSDGsを実現します。

## 弊社のDNA・思い

かつて、湾岸戦争の後、日本はPKOとしてイラクでの治安維持活動に参加しました。当時のニュースの中でインタビューされたイラク人は「日本人は歓迎だ。日本人は工場を作って、我々に職を与えてくれる。我々を豊かにしてくれる。」とっていました。当時のニュースでは、イラク人の期待と派遣される自衛隊の役務のギャップを心配するものでしたが、私はこれこそが日本の国際貢献だと感じたことを今でも覚えています。日本の国際貢献とは、企業（特に製造業）のグローバル化と同時に、現地に職や物資を作り出し、人々を豊かにすることだと考えています。



我々は、「ものづくり日本」の飛躍のためにお客様の事業発展に貢献するソリューションを提供する会社です。それは、日本製品の海外展開や企業の海外進出を通じた国際・社会貢献につながると考えています。そういった考えのもと、情報システム、工場管理、オペレーションマネジメントといった領域でご支援をさせていただきます。

## 仕事に対するモチベーション

なぜ私は仕事をするのか？一生懸命仕事をするモチベーションは何か？この答えを述べる前に、「なぜアメリカは、自由と民主主義のために自国民を戦場におくのか？」を考えてみます。

一部には、「自国の防衛産業を守るため」といった穿った見方をする人達もいますが、私はそうは考えていません。有名大学を出たエリート達が、自らの命を危険にさらしながら戦場に行く理由は、決して経済的なことでは無いと思います。私は長い間この事が疑問でしたが、あるとき“海軍士官候補生向けの教科書”で、この答えを見つけることができました。そこには、こう書かれていました。「アメリカ人には自由と民主主義が保障されている。自分達はたまたまアメリカ人として生まれたので、これらの権利を得ることができているが、他国ではこれらの権利さえ得られていない人々が大勢いる。アメリカ人である我々が、自由と民主主義のために命を懸けて戦うのは人間としての義務である」。

では、私達日本人にとっての義務(というか使命)はなんでしょうか？私は、日本の技術を使って、世界の人々を豊かにすることだと思っています。我々日本人は、諸先輩方の努力により、平和で豊かな生活を生まれながらにして享受しています。世界の人口の半分は、お腹一杯ご飯を食べることを出来ない人達です。

なぜ仕事をするのか？一生懸命仕事をするモチベーションは何か？

私にとってそれは、世界の人々が豊かに生活できるようになるために、日本の企業・工場をどしどし海外進出させて、現地で仕事を提供し、物を供給することを支援することです。そのお手伝いが出ていることが最高のモチベーションとなっています。



# 外部資源を通して社会へ



自社で実現することが出来ない活動は、寄付や支援を通して取組ます。

## ユニセフマンスリープログラム

ユニセフ・マンスリーサポート・プログラム  
毎月の募金・寄付

今回の募金・寄付  
ユニセフ募金  
緊急・復興支援募金  
分野地域指定募金

テレビスポットをご覧になったみなさま  
～つなぐよ子に～

持続可能な世界への第一歩  
**SDGS CLUB** 新コンテンツOPEN! 「SDGS 前文・宣言」▶

マンスリーサポート ユニセフ募金 自然災害緊急 ハンド・イン・ハンド SDGS CLUB

## 知床財団

知床財団は、世界自然遺産・知床の自然を「知り・守り・伝える」ための公益財団法人です

知床財団について 知床財団の活動 知床の課題 ライブラリー ブログ ネットショップ 賛助会入会・寄付

科学的な知見をもとに野生生物の保護管理活動を行うため、ヒグマの長期にわたる追跡など生態調査を行っています。また、どこにどのような生物が生息しているかなど地道な基礎調査を続けながら「自然の営繕」にも耳を澄ませています。

株式会社CreativeFirst	300193 (2021年12月～)	株式会社CreativeFirst
株式会社CNS	300194 (2021年12月～)	株式会社CNS

2021年12月現在

※メッセージの掲載も可能です (20～40文字程度)

知床財団について  
組織概要  
知床財団の歴史  
ニュース・お知らせ  
採用情報  
ネットショップ コムマップリ

知床財団の活動  
活動レポートブログ  
現行のプロジェクト紹介  
事務局長のつぶやき

寄付・入会のお問い合わせ  
個人の方へ  
法人の方へ  
法人特別 年会員  
法人 年会員  
寄付  
税制優遇について

お探しますか?  
講師派遣・視察受け入れ  
貸出用教材 (ヒグマトラボラントニア インターン  
知床自然教室  
ヒグマ駆逐スプレेशन  
画像の貸し出し

6

Creative 1st

# 会社から社会へ



環境保護の可視化と取り組みを実践し、積極的に社会へ開示します。

- CO2排出量の見える化/削減
- 年間温暖化ガス排出量の可視化
- マテリアルフットプリントの可視化
  - エコロジカルフットプリント
  - カーボンフットプリント
  - ウォーターフットプリント
  - 大気汚染物質フットプリント
  - マテリアルフットプリント
  - 生物多様性フットプリント
  
- 持続可能性に関する情報(環境報告書)を定期的に発行





貧困に終止符を打ち、地球を保護し、すべての人が平和と豊かさを享受できるようにするには、まずは自分(自社)自身がそうでなければなりません。そのために、株式会社CreativeFirstは以下のことを実現します。

- 労働災害を撲滅します。
  - 個々人のワークライフバランス実現を積極的にサポートします。
  - 生活しやすい住環境を得られるように地域社会に溶け込みます。
  - 地域(佐倉市)活性化に努めます。
- 
- 社内教育を充実し継続的な学びの場と時間を提供します。
  - メンタルヘルスケアを重視します。
- 
- 最適な技術を積極的に採用した職場環境を構築します。
  - 最適な技術を採用し高い付加価値を提供します。
  - 高い生産性を目指して常に改善に努めます。





## 社員個々人の取り組み

日々の行動様式を見直し、徹底的な改善に努めます。

- 分別ごみの徹底
- 水質改善への取組
- 地域コミュニティ（防災活動など）への参加
  
- 食品ロス/ごみの削減
- 資源ごみの管理
- 粗大ごみの削減

より詳細な情報はホームページを  
参照ください

<http://www.creativefirst.net/>

株式会社CreativeFirst

